



## まじめな努力 = 楽しい時間

担当 : 石井

2月に入り、寒さが一段と厳しくなってきましたが、皆さん元気に過ごしていますか？今月は学年末試験が控えています。しっかりと復習をして、良い結果が残せるように頑張りましょう。

## 【将来を考える月】

2年生の3学期は3年生の0学期とも言われています。将来の進路先は3年生になってから考えればいいと思っている生徒も多くいませんか？来年度の5月には早い大学、専門学校は願書受付が始まります。6月には就職者は面接指導、7月には求人票が来て会社を決定して校内選考が行われます。この3学期オープンキャンパスやいつも手から離れないスマホを使って5分でもいいので大学や会社調べをする時間にしてはどうですか？毎年3年生の進路決定間際まで「どうしよう、どうしよう」と悩む生徒が多くいます。まずは自分の好きなこと、興味のあることでいいです。そこから少しずつ広げて将来の進路決定を行ってください。



## 【高校卒業してからの進路先の大きな違い】

中学を卒業すると大体の人が高校に進みます。「公立高校」「私立高校」中学からの進路先はこの2つに分かれるのがほとんどだと思います。高校卒業したあとの進路先は「就職」「進学」この大きな2つに分かれます。必ず何事にも選択をする時はメリットデメリットが発生します。

		Merit	Demerit
就職	 <p>メリット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>早く独り立ちして親を手助けできる</li> <li>就職活動を学校が指導してくれる</li> </ul>		<p>デメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>就職先への選択肢が少ない</li> <li>給料が...</li> </ul>
進学	 <p>メリット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>将来への選択肢が増える</li> <li>より深い勉強をして免許資格を取得することができる</li> <li>給料が...</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>自分で就職活動をしなければならない</li> <li>学費がかかる</li> </ul>

## ☆人生で今が一番若い☆

何事も始めるのが遅いということはありません。大きな分岐点がもう目の前まで来ています。他人事ではなく自分のことです。今が人生の中で一番若いです。少しずつでいいので前に進むことができる2月になることを期待しています。

## ☆2月（如月）の行事予定・月訓『 反省 』

1	日		16	月	卒業式歌練習
2	月		17	火	賞状・賞品授与式・卒業式準備・卒業式歌練習
3	火		18	水	賞状・賞品授与式・卒業式予行
4	水		19	木	卒業式
5	木	卒業式歌練習	20	金	
6	金	高等学校工業基礎学力テスト	21	土	
7	土	保護者会役員会・委員会	22	日	
8	日		23	月	天皇誕生日 
9	月	学年朝礼 大学共通テスト模試(午後)	24	火	学年末試験①
10	火	大学共通テスト模試(終日)	25	水	学年末試験②
11	水	建国記念の日 	26	木	学年末試験③
12	木	卒業式歌練習	27	金	学年末試験④
13	金	予饌会	28	土	
14	土	受験対策講座			
15	日	日本漢字能力検定			

## ☆コラム 目標の公言は、達成を引き寄せる力となる。

先月のコラムに記述したとおり、今年一年の駆け出しのため、先月18日、にしおマラソンに挑戦した。私は、休日に健康維持のため、自宅の近所を軽くジョギングするだけの週末ランナーであり、普段から走っていないフルマラソンの距離には恐怖を感じる。気持ちは完走を目指していても、自分の脚がゴールまで耐えられるのかが読めない。今回のマラソンでは、10kmを過ぎたところで左足の膝あたりに痛みが生じ、過去のマラソン経験の中では最も早い段階での体の不調となった。その後、痛みは脚の付け根、太もも、足首など両脚全体に広がる。スピードを落とし、痛みに耐えながらの走行であるが、制限時間6時間30分の縛りがあるため、ゆっくり走り過ぎると失格となる。学年通信の先月号に出場することを記載してしまったため、途中で諦めるわけにはいかない。沿道から見守っていただいた西尾市のみなさんの声援にも助けられ、何とか制限時間の10分前にゴールにたどり着いた。目標を公言したことが、完走への執着心を向上させ、大きな力を与えてくれたような気がする。今回は、私にとって駆け出しのマラソンであり、完走を達成できたことから、今年は2学年団全員にとって、とても良い一年になることを確認した。 ~ 2nd Grade Teacher Okubo ~